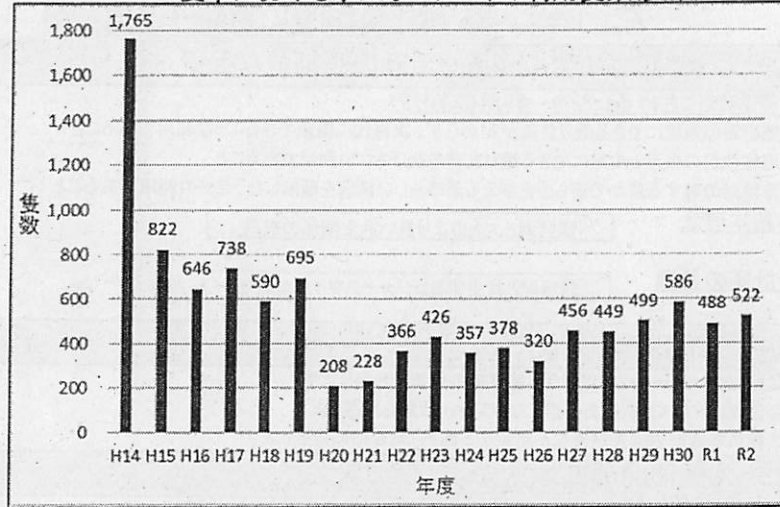




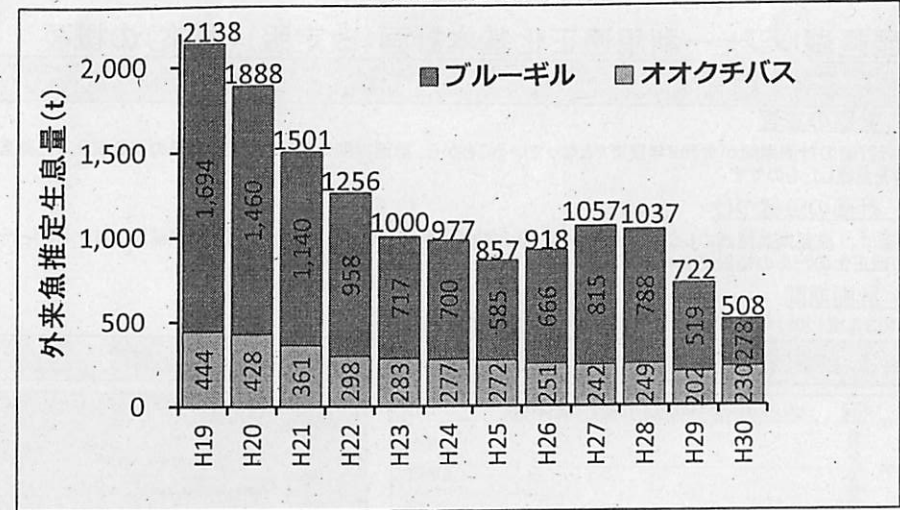
琵琶湖レジャー利用適正化基本計画(改定版)(原案)の概要

<h2>第1 基本的な考え方</h2> <h3>1 計画の主旨</h3> <p>現行計画の計画期間が令和2年度までとなっていることから、計画期間の満了に伴い、近年の状況変化等も踏まえ、内容を見直したものです</p> <h3>2 計画の位置づけ</h3> <p>計画は、「滋賀県琵琶湖のレジャー利用の適正化に関する条例」第6条に基づき策定する琵琶湖におけるレジャー利用の適正化のための指針です</p> <h3>3 計画期間</h3> <p>令和3年度(2021年度)から令和7年度(2025年度)までの5年間</p>	<h2>第3 琵琶湖におけるレジャー活動の長期的な目標</h2> <h3>1 琵琶湖におけるレジャー利用のあり方</h3> <ul style="list-style-type: none"> ○琵琶湖の環境にできる限り負荷がかからず、次世代に継承できるような利用であること ○地域住民の生活と生業にできる限り支障を及ぼさない利用であること ○琵琶湖の有する豊かで安らぎを与える素晴らしい価値を理解したうえでの利用であること <h3>2 基本理念</h3> <p>琵琶湖と人とのより良い共生関係の形成</p> <h3>3 計画の目標</h3> <p>琵琶湖と共生するレジャースタイルの確立</p>																																																																								
<h2>第2 琵琶湖におけるレジャー利用の現状</h2> <div data-bbox="138 525 683 885"> <h3>プレジャーボートの航行に関する苦情件数</h3> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>県交付</th> <th>市交付</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H15</td><td>51</td><td>66</td><td>117</td></tr> <tr><td>H16</td><td>37</td><td>59</td><td>96</td></tr> <tr><td>H17</td><td>49</td><td>60</td><td>109</td></tr> <tr><td>H18</td><td>29</td><td>11</td><td>40</td></tr> <tr><td>H19</td><td>17</td><td>6</td><td>23</td></tr> <tr><td>H20</td><td>15</td><td>19</td><td>34</td></tr> <tr><td>H21</td><td>15</td><td>24</td><td>39</td></tr> <tr><td>H22</td><td>14</td><td>22</td><td>36</td></tr> <tr><td>H23</td><td>12</td><td>21</td><td>33</td></tr> <tr><td>H24</td><td>12</td><td>14</td><td>26</td></tr> <tr><td>H25</td><td>10</td><td>12</td><td>22</td></tr> <tr><td>H26</td><td>10</td><td>11</td><td>21</td></tr> <tr><td>H27</td><td>7</td><td>14</td><td>21</td></tr> <tr><td>H28</td><td>9</td><td>12</td><td>21</td></tr> <tr><td>H29</td><td>6</td><td>9</td><td>15</td></tr> <tr><td>H30</td><td>6</td><td>11</td><td>17</td></tr> <tr><td>R1</td><td>6</td><td>13</td><td>19</td></tr> </tbody> </table> </div> <div data-bbox="694 525 1086 846"> <p>白鬚神社湖中大鳥居(高島市)</p> </div> <div data-bbox="138 885 571 1136"> <p>近江舞子・北比良(大津市)</p> </div> <div data-bbox="694 885 1086 1136"> <p>矢倉川河口部スロープ(彦根市)</p> </div> <p>全体として、苦情件数は条例制定当初と比較して大きく減少しているものの、矢倉川河口部スロープや白鬚神社のように地域によって異なる課題が見られるようになってきており、地域ごとの事情を考慮し、関係者と連携しながら対応していくことが必要となっています。</p>	年度	県交付	市交付	合計	H15	51	66	117	H16	37	59	96	H17	49	60	109	H18	29	11	40	H19	17	6	23	H20	15	19	34	H21	15	24	39	H22	14	22	36	H23	12	21	33	H24	12	14	26	H25	10	12	22	H26	10	11	21	H27	7	14	21	H28	9	12	21	H29	6	9	15	H30	6	11	17	R1	6	13	19	<h2>第4 施策の基本方針</h2> <ol style="list-style-type: none"> 琵琶湖のレジャー利用に伴う環境負荷の低減を目指します 琵琶湖において、秩序ある適正なレジャー活動を推進します 広報広聴活動や調査研究など施策を多面的・総合的に推進します <h2>第5 施策展開の基本方向</h2> <h3>1 琵琶湖のレジャー利用に伴う環境負荷の低減のための施策</h3> <ol style="list-style-type: none"> プレジャーボートの航行規制の徹底 <ol style="list-style-type: none"> 航行規制水域の適切な設定 増殖場および養殖場における水産動物の生育環境の保全 水鳥の生育環境の保全 レジャー利用者に係る良好な利用環境の確保 利用環境の検討 航行規制遵守の徹底 改造艇等の航行禁止 不要な空ぶかしの禁止 指導監視体制の強化 環境対策型エンジンへの確実な転換 <ol style="list-style-type: none"> 従来型2サイクルエンジンの使用禁止の徹底 適合証表示制度の徹底 指定保管業者等の協力による環境対策型エンジンへの確実な転換 外来魚のリリース禁止等の徹底 <ol style="list-style-type: none"> 外来魚の防除の推進 釣り人等への普及啓発 ローカルルール等の推進 <ol style="list-style-type: none"> 地域住民等による組織づくりへの支援 ローカルルール策定への支援等 利用者のマナーの向上 ごみの投棄、放置対策 <h3>2 秩序ある適正なレジャー利用の促進のための施策</h3> <ol style="list-style-type: none"> 湖岸の適正利用の推進 <ol style="list-style-type: none"> プレジャーボートの係留保管の適正化に関する条例等による規制 湖岸施設の管理規定等による規制 琵琶湖のヨシ群落の保全に関する条例等による規制 安全なレジャー活動の推進 <ol style="list-style-type: none"> 琵琶湖等水上安全条例等による規制 <h3>3 施策の総合的な推進</h3> <ol style="list-style-type: none"> 計画の進捗管理 琵琶湖のレジャー利用と琵琶湖との望ましい関係構築に向けた検討 広報広聴活動の推進 調査研究の推進 施策の推進体制
年度	県交付	市交付	合計																																																																						
H15	51	66	117																																																																						
H16	37	59	96																																																																						
H17	49	60	109																																																																						
H18	29	11	40																																																																						
H19	17	6	23																																																																						
H20	15	19	34																																																																						
H21	15	24	39																																																																						
H22	14	22	36																																																																						
H23	12	21	33																																																																						
H24	12	14	26																																																																						
H25	10	12	22																																																																						
H26	10	11	21																																																																						
H27	7	14	21																																																																						
H28	9	12	21																																																																						
H29	6	9	15																																																																						
H30	6	11	17																																																																						
R1	6	13	19																																																																						

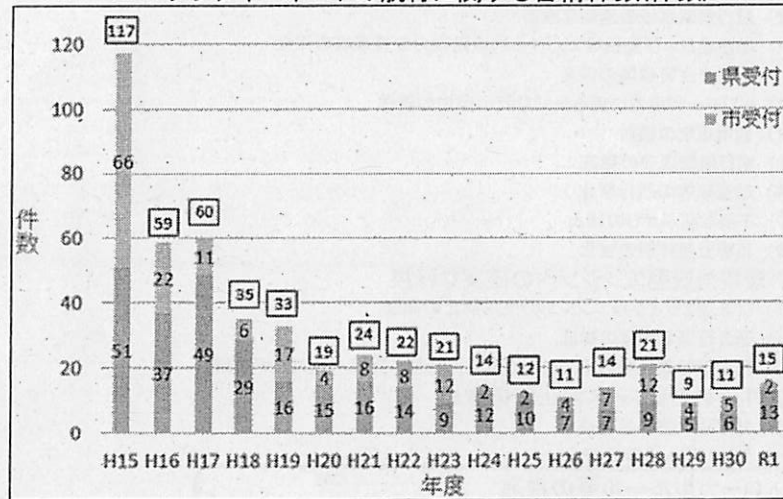
夏季における水上オートバイの利用隻数(隻数)



外来魚の推定生息量(t)



プレジャーボートの航行に関する苦情件数(件数)



外来魚回収量(t)

年度	回収ボックス	回収いけす	ひろめよう券	持込ステーション	計
平成15年度	8.1t	1.5t	15.9t	—	25.5 t
平成16年度	10.6t	1.3t	28.5t	—	40.4 t
平成17年度	12.2t	1.7t	11.5t	0.8t	26.2 t
平成18年度	12.2t	1.7t	20.2t	1.2t	35.3t
平成19年度	13.4t	1.7t	16.4t	—	31.5t
平成20年度	15.1t	2.3t	—	—	17.4t
平成21年度	16.6t	1.6t	—	—	18.2t
平成22年度	18.4t	3.1t	—	—	21.5t
平成23年度	13.8t	1.4t	—	—	15.2 t
平成24年度	17.4t	1.5t	—	—	18.9 t
平成25年度	12.8t	1.4t	—	—	14.2 t
平成26年度	11.9t	1.4t	—	—	13.3 t
平成27年度	7.0t	0.4t	—	—	7.4 t
平成28年度	17.1t	1.5t	—	—	18.6t
平成29年度	12.1t	0.7t	—	—	12.8t
平成30年度	15.6t	0.9t	—	—	16.5t
令和元年度	10.2t	0.7t	—	—	10.9t
計	230.7 t	24.4 t	92.5 t	2.0 t	350.8 t

指導等件数(過去5年間)

	指導・警告件数	停止命令件数
平成27年度	69	0
平成28年度	50	0
平成29年度	76	4
平成30年度	41	4
令和元年度	109	0

※ひろめよう券は、リリース禁止をより多くの県民にひろげることを目的として、外来魚500グラムに対して買い物に使える「びわこルールひろめよう券」1枚(50円)を交付する取り組み。
 ※持込ステーションは、外来魚が持込できるステーションを実験的に設置したものの。